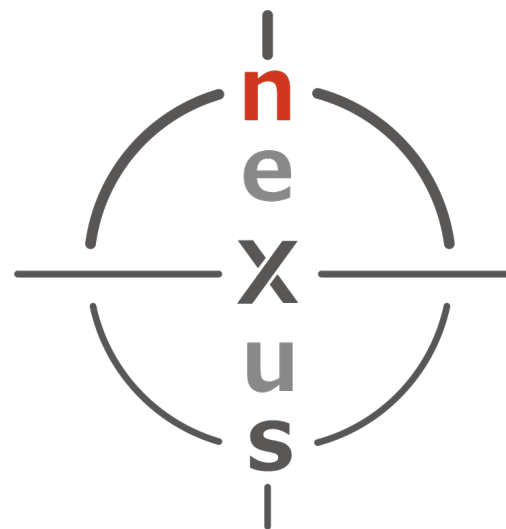


nexus構想

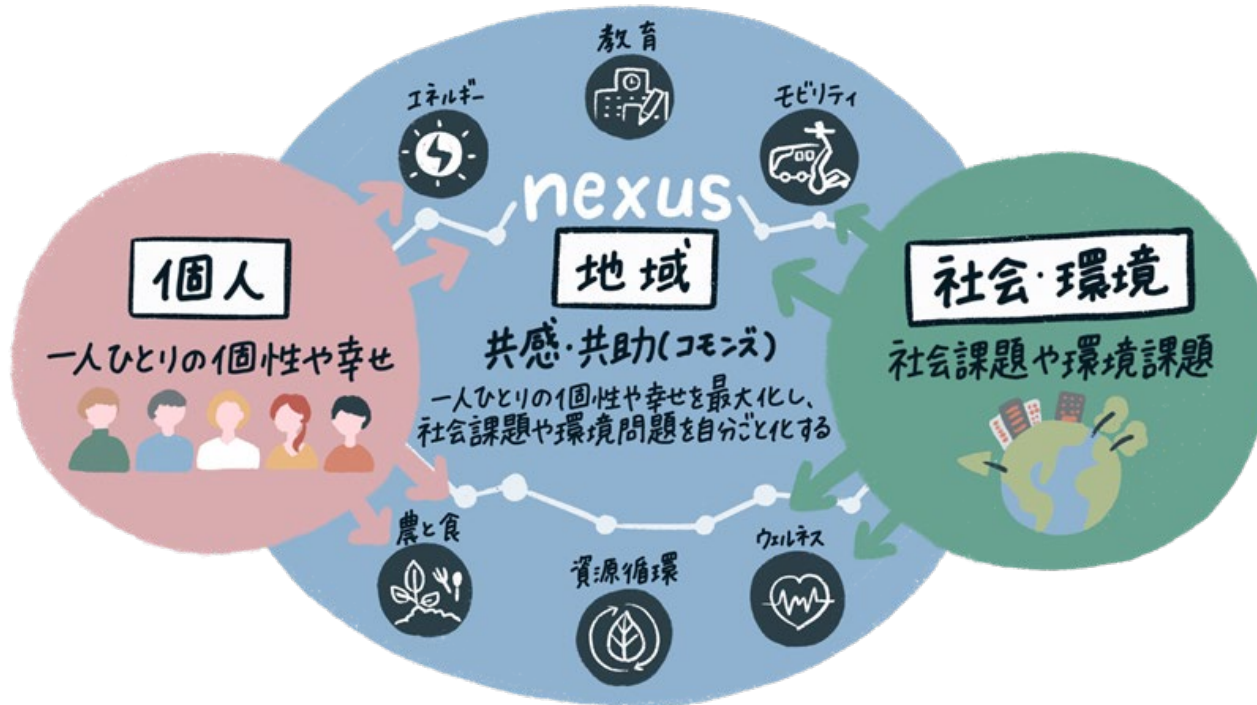
東急株式会社



nexus構想とは？

nexus構想：私（個人）と公（社会・環境）をつなぐ共（地域/コモンズ）づくり

nexus構想は、個人のウェルビーイングを最大化（Maximize）し、社会・環境の課題を地域単位に最小化（Minimize）することの両者共存を実現するために、両者をつなぐ共（地域/コモンズ）づくりです。地域における余剰と不足の融通や互酬性の関係構築など、共感・共助が循環する「地域のコモンズ」をつくります。



地域コモンズ
(共感・共助)

個人の**ウェルビーイングのMaximize**（最大化）
生活者が参加しやすい（楽しさ・心理的安全）

社会・環境課題解決を地域単位に**Minimize**（最小化）
バディ企業・行政が参加しやすい（実証の場・持続性）

nexus構想が目指す街の姿

【nexus構想】 新たな郊外沿線モデル ※nexus=つながり・連鎖

AOBA
における姿

Walkable Neighborhood (歩きたくなるまち)

健康で豊かな暮らし

選択肢の多い街

焚火や
キャンプ

既存資産活用

身近な自然

公共交通の充実

先進教育

未来の団地

先進医療

自己実現

移動販売

地球環境改善
への貢献

三世代交流

若い世代
が集まる

マルシェ

農がある暮らし

循環を実感できる暮らし

住に近い遊&働の場

AOBA = 生活の場

ライフスタイル
「暮」+働・遊
豊かな間/交流/循環/持続
地域住民/多世代

SHIBUYA = 経済・文化の場

エンターテインメント
「働・遊」+暮
新しいことが生まれる
イノベーター/挑戦/創造

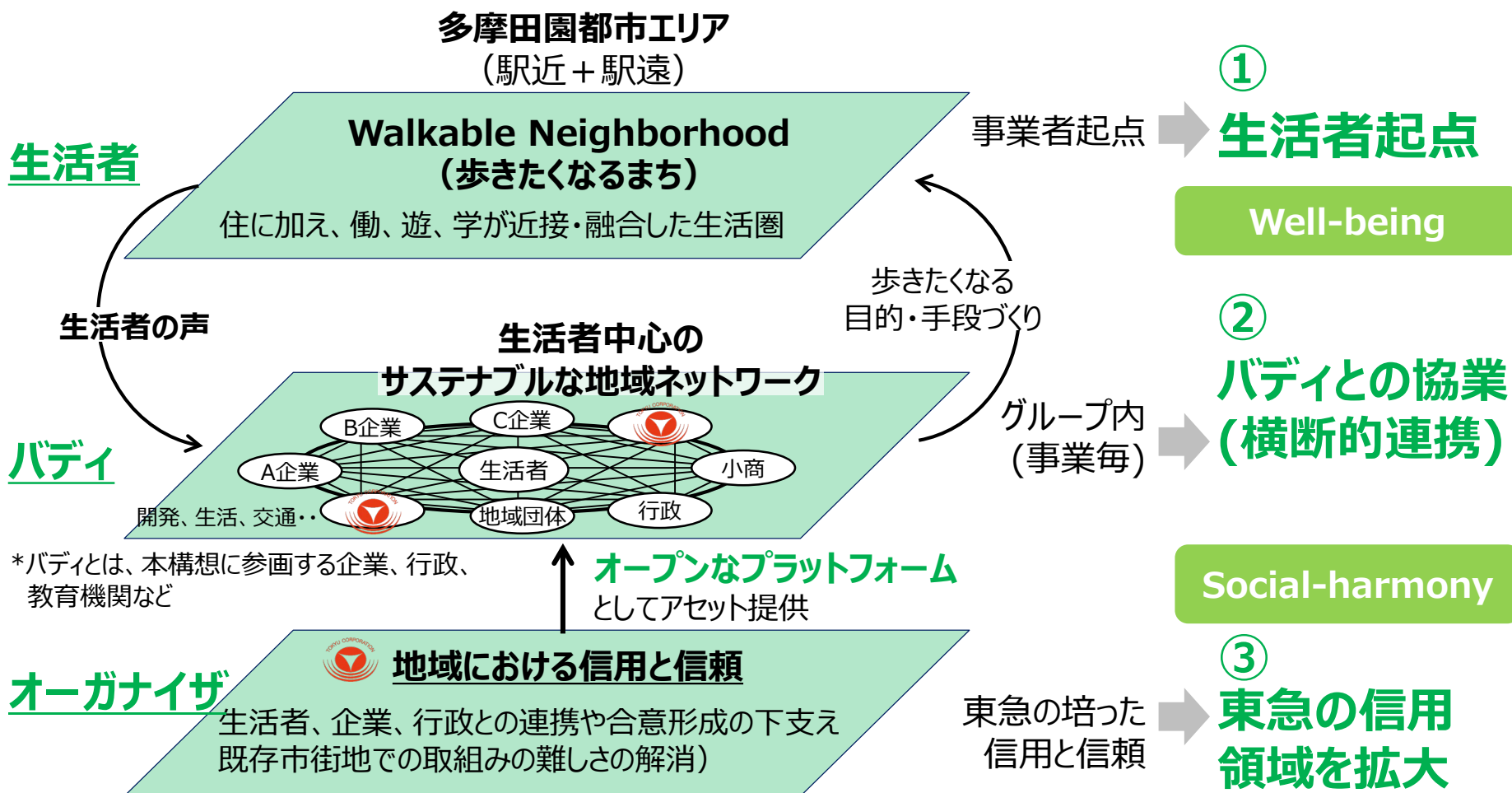


nexus構想の3層の視点と特徴

3層の視点と特徴は、nexus構想における全ての取組みに共通する基本思想

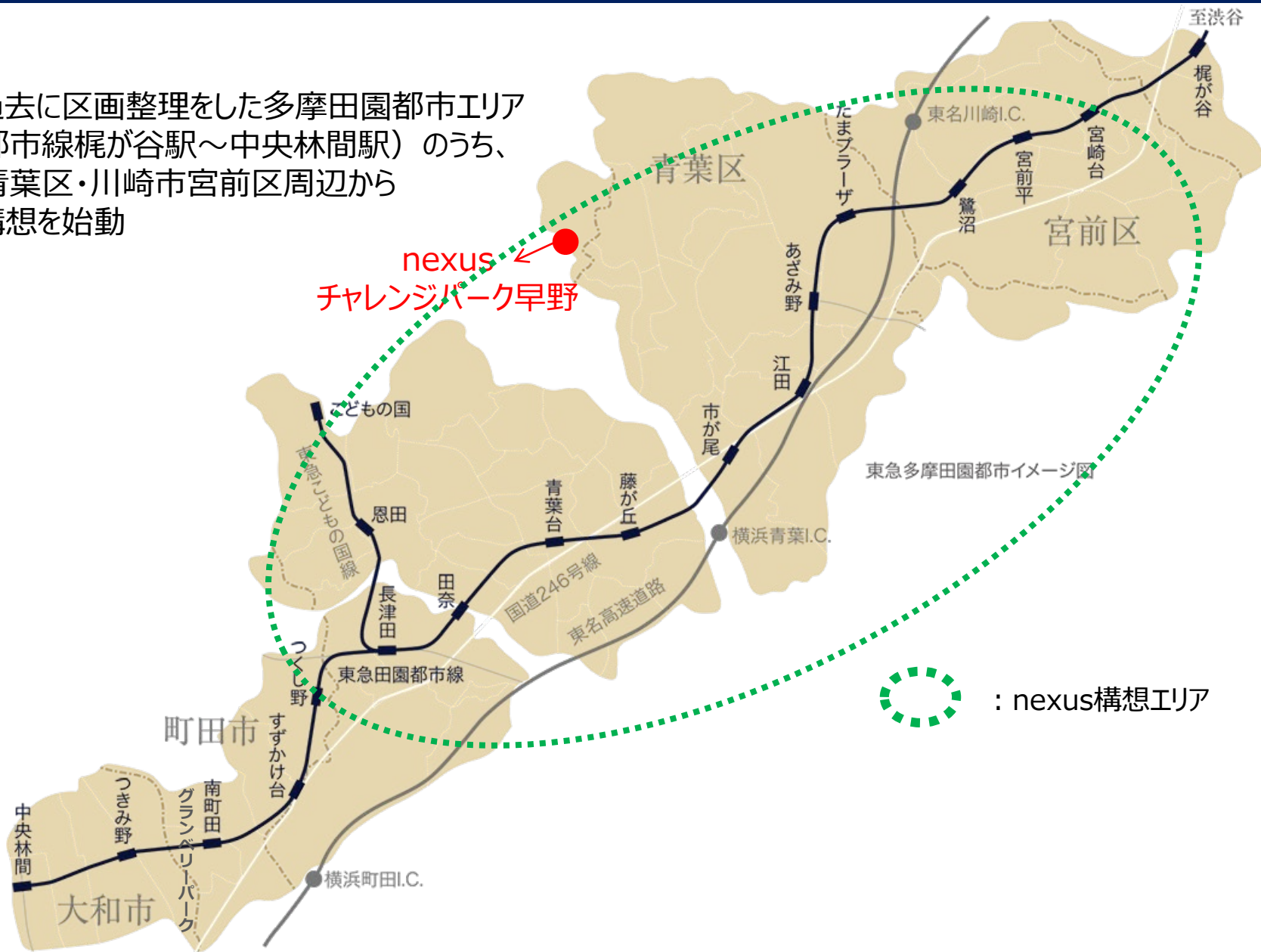
3層の視点


nexusの特徴



nexus構想の対象エリア

東急が過去に区画整理をした多摩田園都市エリア
(田園都市線梶が谷駅～中央林間駅)のうち、
横浜市青葉区・川崎市宮前区周辺から
nexus構想を始動



 : nexus構想エリア

6つの領域を掲げ取組みを推進

| サステナブルテーマ | 目指す姿 |
|-----------|--|
| 農と食 | みんなで育て、みんなで食べる、 農や食が身近にあるライフスタイル |
| エネルギー | 地域におけるエネルギーの地産地消や、 余剰と不足の最適化 |
| モビリティ | 多様なライフステージに応じた新たなモビリティ の提供による生活者の活力の最大化 |
| 資源循環 | 地域と生活者に根差した循環型社会 (資源利用、ゼロ・ウェイスト、自然共生など) |
| ウェルネス | 人生100年時代の多様な価値観に 応じたウェルビーイングの実現 |
| 教育 | 「地域とともにある学校」など、 まちを学び場と捉えた生活者同士のつながり |

第一弾の取組み：農・食の循環

取組第一弾のテーマは「農と食」、nexusチャレンジパーク早野を拠点に取組みを開始

サステナブル
テーマ

農と食

エネルギー

モビリティ

資源循環

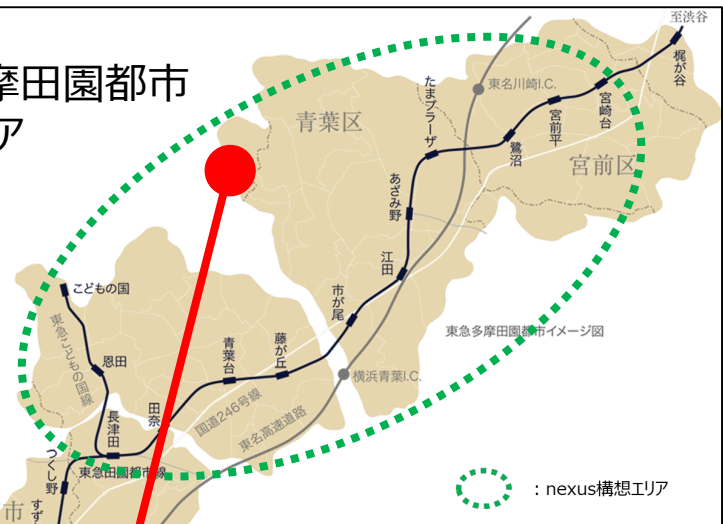
ウェルネス

教育

| 青葉区で目指したい循環の姿 | バディ | |
|---|--|--|
| <p>みんなで育て みんなで食べる 農と食が身近にあるライフスタイル</p> <ul style="list-style-type: none"> • 身近に「農」を楽しむ暮らし • 採れたものを食べる豊かな場や関係性 • 若い世代も高齢者も | <p>PLANTIO</p> <p>順次バディを増やしていく</p> | |
| 実現イメージ | | |
| <p>みんなで育てる (農の民主化)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 育てるのを楽しむ • 豊富な地元野菜 (在来種、伝統野菜) | <p>育てた野菜を 地元で食べる</p> <ul style="list-style-type: none"> • 菜園から食卓へ • 地元の飲食店で | <p>地元農家と 顔の見える関係</p> <ul style="list-style-type: none"> • 地域農家の直売所 • 週末マルシェ |
| <p>豊かな 食育</p> <ul style="list-style-type: none"> • こどもの国で共生農法 • 学内菜園で食育 | <p>菜園が 災害ステーションへ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 電気や水の提供 • 菜園の地域開放 | <p>環境負荷 をさげる</p> <ul style="list-style-type: none"> • 地産地消 • ゼロ・ウェイスト |

第一弾の取組み：nexusチャレンジパーク早野

多摩田園都市
エリア



nexusチャレンジパーク早野



・農やマルシェを通じた市民接点
(生活者起点の実験場)

・**2022年4月7日開業**

川崎市 横浜市

【共通課題】
高齡化/多世代/モビリティ/団地のありかた

nexusチャレンジパーク

「川崎市 x 横浜市」連携トライアル (例)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| <p>移動型販売</p> <ul style="list-style-type: none"> キッチンカー 出張販売 | <p>モビリティ</p> <ul style="list-style-type: none"> ラスト1マイル 乗換拠点 | <p>農・食循環</p> <ul style="list-style-type: none"> 農のある暮らし 農家直売所 | <p>未来団地</p> <ul style="list-style-type: none"> 終の棲家 ウェルビーング |
|--|---|--|--|



東急(株)/チームnexus

nexusチャレンジパーク早野 概要

nexus Lab (ネクサスラボ)

OPEN 10:00 ~ 18:00 (冬期 -17:00)

マルシェ等の多目的利用が可能な空間です
チャレンジしたいことがあれば、ここへ!

Niji Farm (ニジファーム)

OPEN 8:00 ~ 19:00 (冬期 -18:00)

会員メンバーみんなで育て、みんなで収穫し、地域とつながり
野菜も喜びもみんなで分かち合うコミュニティファームです



生き物の森

OPEN 10:00 ~ 18:00 (冬期 -17:00)

養蜂・腐葉土づくりとカブトムシ育成などを通じて
生態系を学び、自然との対話を実践する場です

Fire Place (ファイヤープレイス)

OPEN 10:00 ~ 18:00 (冬期 -17:00)

みんなで火を囲み、互いに繋がり、遊んだり、学んだりする場所です
詳しくはネクサスラボまで - 予約必要・有料 -



Niji Farm (ニジファーム)

「みんなで育て、みんなで収穫し、野菜も喜びも分かち合う、みんなのまちの畑」をスローガンに掲げ、プランティオ株式会社と一緒に手掛けるシェアリング型のコミュニティファーム。利用する会員同士で利用ルールなどを考え、地域の共助としての持続的な畑の運営を目指します。また、農体験を介して生活者同士がつながり地域の共助やコミュニティを生み出していくことを目的としています。Niji Farmは農園であると共にまちづくりの拠点。

Fireplace (ファイヤープレイス)

焚き火を楽しむことが出来るエリア。コミュニティのハブとして、あるいは火の使い方を学び防災力を高める場としてなど、さまざまな目的でご利用可能。また近接の森林木材を薪木に活用し、国産木材の循環を通じて木の良さを学び木の価値も高める「木育」にもつながっていきます。



Nexus Lab (ネクサスラボ)

本施設のシンボルとなるトレーラーハウスを中心としたエリア。トレーラーハウスの室内と入り口前のスペースは、マルシェや各種イベントの開催など多目的に利用可能。生活者は、個展やフリーマーケットの開催、仲間同士の集まりの場など、さまざまな取り組みにチャレンジする場として、本空間を活用できます。

バディは、新商品や新サービスに関する生活者起点での試行錯誤の場として活用できます。



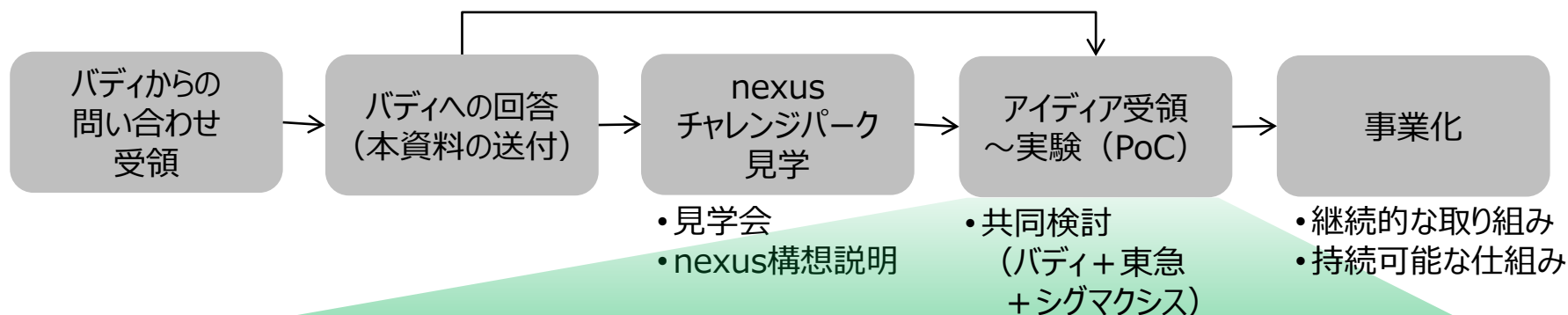
生き物の森

自然の立地をそのままに活用した、生き物のためのエリア。養蜂や、腐葉土づくりとカブトムシの育成など自然の生態系を学び、楽しむことに加え、たとえば蜂蜜を使った商品づくりなど、様々な「遊び」の循環へもつなげていく空間。



生活者起点での課題解決をバディと共に推進

バディの皆さまがnexus構想、あるいはnexusチャレンジパークで実現したいアイデアをお持ち下さい。地域や他のバディとのつながりも含め、具体的な実施内容や方法をご一緒に検討させていただきます。



パターン1

イベントの開催

例えば、生活者と企業がつながるイベントをチャレンジパークで開催

パターン2

ワークショップの開催

例えば、暮らしと仕事の新拠点SPRASで、生活者とアイデア出しをするワークショップを開催

パターン3

ユーザー検証

例えば、自社の新製品やサービスを団地住民に使ってもらい、フィードバックを受領する